

2019年度 第2回

ヒトゲノム研究倫理を考える会

ヒトゲノム研究倫理と 指針について考える

9月4日 **水** 15:00-17:00

近年のヒトゲノム研究の進展にはめざましいものがあります。一方、それに伴い新たな倫理的・法的・社会的課題 (ELSI) が生じたり、現在の指針が抱える様々な問題が顕在化したりしています。そこで今回、改めて「ヒトゲノム研究と研究倫理・指針」をテーマにヒトゲノム研究倫理を考える会を開催いたします。今回は初の試みとして、全国どこからでも参加できるウェビナー形式で開催します。是非ご参加下さい。

開催形式 ウェビナー (オンラインセミナー動画配信)

- 事前に参加登録を頂いた方に当日参加用 URL をお知らせします。
- ブラウザから誰でも参加できるシステム(ユーザ登録不要)を使用します。
- パソコン・スマホで全国どこからでもご参加頂けます。

15:00~15:05

「開会の挨拶」

加藤 和人(大阪大学大学院医学系研究科)

15:05~15:35

「ヒトゲノム研究倫理(研究支援の立場から)」

岩江 荘介(宮崎大学医学部附属病院 臨床研究支援センター)

15:35~16:05

「ゲノム研究・医療と指針改正について」

三成 寿作(京都大学iPS研究所 上廣倫理研究部門)

16:05~17:00

質疑応答・総合討論



Webinar

対象

大学・研究機関の倫理審査関係者、研究者など

参加費

無料

参加登録

下記ページのフォームから参加登録をお願いします。

<https://www.genomics-society.jp/news/event/post-20190904.php/>

※事前参加登録：9月3日(火)16:00まで

